

## Ⅱ度以上の褥瘡の新規発生件数

分子 発生件数

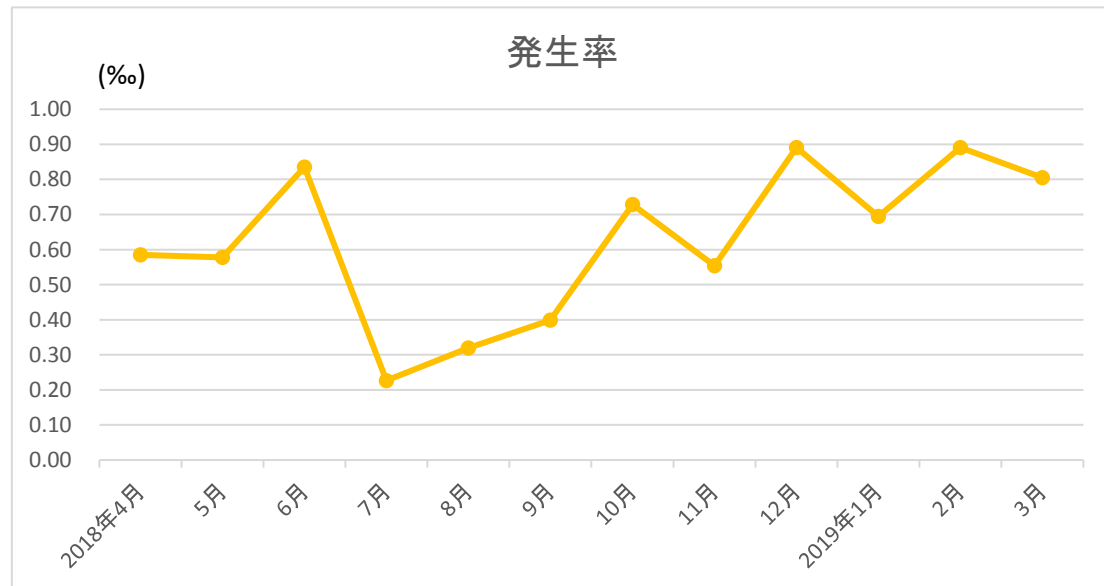
分母 計測期間における延入院患者数

※分母設定は「高齢者(75歳以上)の退院患者数」としている病院もあります。  
(国立病院機構臨床評価指標)

年月	2018年4月	2018年5月	2018年6月	2018年7月	2018年8月	2018年9月	2018年10月	2018年11月	2018年12月	2019年1月	2019年2月	2019年3月	年間
分子	13	13	19	5	7	8	16	12	19	14	18	18	162
分母	22,236	22,490	22,740	22,060	21,889	20,061	21,982	21,648	21,337	20,165	20,205	22,369	259,182
発生率(‰)	0.58	0.58	0.84	0.23	0.32	0.40	0.73	0.55	0.89	0.69	0.89	0.80	1.01

・計算式 パーミル(‰)

入院患者1000人あたり何人 Ⅱ度以上の新規褥瘡が発生しているかを表している 分子/分母\*1000



### 《解説》

褥瘡の発生は、患者さんの生活の質(QOL)を低下させる要因となり、また褥瘡部位から感染症が発生した場合、他の疾患に対する治療に影響を与えるだけでなく、敗血症から死に至ることもあります。患者さんの状態によっては褥瘡の発生予防が困難な場合もありますが、褥症対策に関する診療計画に基づいて、適切な褥瘡対策を行っていくことが求められます。